

ヨハネによる福音書 4章 16～30節

4

¹⁶ イエスが、「行って、あなたの夫をここに呼んで来なさい」と言われると、¹⁷ 女は答えて、「わたしには夫はいません」と言った。イエスは言われた。「『夫はいません』とは、まさにそのとおりだ。¹⁸ あなたには五人の夫がいたが、今連れ添っているのは夫ではない。あなたは、ありのままを言ったわけだ。」¹⁹ 女は言った。「主よ、あなたは預言者だとお見受けします。²⁰ わたしどもの先祖はこの山で礼拝しましたが、あなたがたは、礼拝すべき場所はエルサレムにあると言っています。」

²¹ イエスは言われた。「婦人よ、わたしを信じなさい。あなたがたが、この山でもエルサレムでもない所で、父を礼拝する時が来る。²² あなたがたは知らないものを礼拝しているが、わたしたちは知っているものを礼拝している。救いはユダヤ人から来るからだ。²³ しかし、まことの礼拝をする者たちが、霊と真理をもって父を礼拝する時が来る。今がその時である。なぜなら、父はこのように礼拝する者を求めておられるからだ。²⁴ 神は霊である。だから、神を礼拝する者は、霊と真理をもって礼拝しなければならない。」²⁵ 女が言った。「わたしは、キリストと呼ばれるメシアが来られることは知っています。その方が来られるとき、わたしたちに一切のことを知らせてくださいます。」²⁶ イエスは言われた。「それは、あなたと話をしているこのわたしである。」

²⁷ ちょうどそのとき、弟子たちが帰って来て、イエスが女の人と話をしておられるのに驚いた。しかし、「何か御用ですか」とか、「何をこの人と話しておられるのですか」と言う者はいなかった。

²⁸ 女は、水がめをそこに置いたまま町に行き、人々に言った。²⁹ 「さあ、見に来てください。わたしおこなが行ったことをすべて、言い当てた人がいます。もしかしたら、この方がメシアかもしれません。」

³⁰ 人々は町を出て、イエスのもとへやって来た。